



平成30年1月4日

報道機関各位

環境局環境国際戦略部
アジア低炭素化センター

『北九州市と新ケミカル商事株式会社との環境連携協定締結式』の開催について

北九州市と新ケミカル商事株式会社は、それぞれが保有する経験・技術・ノウハウを活かし、海外における環境問題の解決に連携して取り組むため、協定を締結することとなった。

今回の連携協定締結により、両者の強みを活かし、環境ビジネスに関するプロジェクトを効果的に推進していく。

なお、新ケミカル商事株式会社が地方自治体と連携協定を結ぶのは、今回が初のケースとなる。

1 日時

平成30年1月11日（木） 14:00～14:30

2 場所

北九州市役所4階 記者会見室

3 協定名

環境関連プロジェクト推進等に関する連携協定書

4 締結者

北九州市 市長 北橋健治

新ケミカル商事株式会社 代表取締役社長 上田 哲則（うえだ てつり）

5 締結式次第

- ・ 北橋市長コメント
- ・ 上田社長コメント
- ・ 協定書署名、記念写真撮影
- ・ 質疑応答

6 新ケミカル商事株式会社について

会社設立 : 平成16年8月1日

本社所在地 : 東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル8階
(平成30年4月より北九州市小倉北区浅野2-14-1 KMMビル5階)

資本金 : 4億円

事業拠点 : 札幌、室蘭、つくば、君津、富津、名古屋、碧南、大阪、姫路、
北九州、大分、福岡天神、上海、香港、マレーシア

主要取扱品目 : 建材（セメント、骨材等） コークス、硫安等の肥料原料、液体アンモニア、その他各種化学品、樹脂および樹脂コンパウンドその他環境リサイクル事業（化学品リサイクル、樹脂リサイクル）

■ 締結の経緯

北九州市は、公害克服の経験やノウハウ、アジア諸都市とのネットワーク等を活かして環境分野の国際協力を行ってきた。また、現在ではアジア低炭素化センターを中心に市内事業者による環境国際ビジネスの機会創出に取り組んでいる。

一方、各種リサイクル事業や環境関連資機材等の販売を行う新ケミカル商事株式会社は、アジア地域への事業拡大を目指し北九州市に本社を移転する予定としている（平成30年4月）。

双方の強みを活かしながら、環境国際ビジネスに関するプロジェクトを効果的に推進するため、本市と新ケミカル商事株式会社との間で連携協定を締結するもの。

■ 相互の強みとメリット

北九州市及び新ケミカル商事株式会社は、以下のような強みがあり、相互に連携することで、環境ビジネスに関する海外プロジェクトを効果的に推進することができる。

① 北九州市

- ・アジア諸都市とのネットワーク
- ・まちづくりのノウハウ（エコタウン、廃棄物処理等） など

② 新ケミカル商事株式会社

- ・優れた環境技術
- ・高度なプロジェクトマネジメント など

■ 連携内容

- (1) 北九州市との連携により、新ケミカル商事株式会社が取り組むプロジェクトの推進にあたっては、案件の形成からプロジェクトのマネジメントに至るまで、相互に協力する。
- (2) 双方は、環境・リサイクル分野において、アジア地域での新たなプロジェクトの創出や効果的な技術輸出を図るため、環境技術や現地情報などに関する積極的な情報交換を行う。
- (3) 双方は、アジア地域での環境・リサイクル分野におけるビジネスの拡大・深化を図るため、新しいビジネスモデルの形成や技術輸出の手法などについて、調査・研究する。
- (4) 北九州市が民間企業と共に進めるプロジェクトの事業化に関して、北九州市及び民間企業の求めに応じて新ケミカル商事株式会社は支援する。

【お問い合わせ先】

環境局環境国際戦略部 アジア低炭素化センター

担当課長：榎山、担当係長：加藤（TEL：662-4020）